た敵は我が軍の猛撃

大一のと見られる、十一日の歌歌に失った。 日を郷し攻然に得せよとの能介石 が不 日を郷し攻然に得せよとの能介石 が一 八千口朱他飯に本選を据へ四月十 郷

又 ず目下生業中であるが酸の大部族の大部族に大 ねて徹定し始めたもので種を達せ ねっの正確な課題に就は漢まりか

要を譲かし徳服蓄下は開封器指示

が軍猛進撃を開始

突撃寸前命令を待つ皇軍部隊(海南島景圓)

航空便

寡兵數倍の敵を殲滅

近支那軍の軍都強極は甚だしく、「何ら少しも軍を移動せず、他に北京特電「十一日發」最「領進数を命ぜられたがら終」を

監督條令を出す

違反者の處斷で恐慌

パニア避益イタリー 「胡挽」アルバニア令土シ主要継続。リー電船駅の徹底をするなど市内 勢ひを以て連載を限 ルバニア最古の都市ビリンニテを「呼してこれを独へ変々起ってイターの場所を全部完了した。 市民は歌山の海がを全部完了した。市民は歌山の海がを全部完了した。市民は歌山の海がを全部完了した。市民は歌山の海がを全部完了した。市民は歌山の海がを全部完了した。市民は歌山の海がを全部完了した。市民は歌山の海がなるから、中国の海がなるから、中国の海がなるから、中国の海がない。

英紙、チ首相に强硬態度要望

を恐れ民主主義職線を即時强化すべく最も帰硬なる態度を 執ることを要望しムッソリーー側の態度如何に係はるものと解される、なほ イギリス各紙はチエンバレン首相の腰砕知らんがためで十三日再開される下院に於るチエンバレン首相の重大聲明も、一にイタ

右はイギリス側が地中海の現狀に對するイタリー側の意闘するところ

・意向打診に汲

英、外交委員會を開催

リポリ(リピヤ)十一日問題】

- 1-12月主流祭上テユ 東の大都市計議を本年度より実施(職員した、ゲリング、バル 液の臓をする。) これと関連して地震施(職員した、ゲリング、バル 液の臓をする。)

市附近に襲來、迫擊砲、無機關銃、小銃を猛射し歩つたので、我軍はこれを邀擊交戰壯 烈【開封十二日同盟】今朝六時を期して敵約一干は又復開号奪還を企闘し、城 外西方より開封

臨時政府は十一日アルバニアの在 日より實施 世席、午餐を共にしたる後、關係

注十二日正午から午後四時ま

1州内の人口により一名乃至]

然により質質的にイタリーの

ツオーニ指軍の任命が有力破る 臨時政府通電

興亞院打合會

「はい、お切りいたしまでけど」

るか

6

起きて

頭が

十

IJ

み

おかし





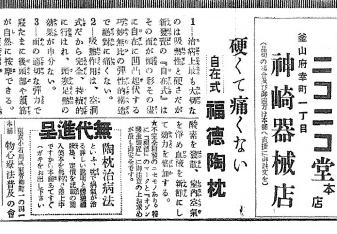
政

+

纏つき早く高血壓も下る









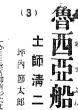
まア見てよ この感覺!

女方香と共にオゾン性 が自然に按摩できる。

東京小石川區東青柳町一の四一 物心療法普及の會

坂 高橋盛大堂 (解西代理店)





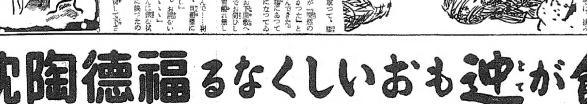












京城府本町一丁目

店

、んこの

感激

七頭、球技用中ゴム〇、一

順、軟式對政用

日早

開丸。骨も田から

餘興はやめて自粛の花見

四、田村崎中佐、海老原港市 の同当大日主で全鮮五ヶ所で武御生野二大試験に、来っ十五日 いれるが、朝野軍より江坂大佐

府特別院軍兵尚與者到練所沿

志願兵第二次試驗

全鮮五ケ所で寄施

である。なほ、時局に舞ら倫側に出た、昨年に比べて二日早いわけ

青年修練所



體を具現視察の 纛島 が最も有力 京城競馬場の移轉地

四東大門外京城競馬福の移一上職局が最も有力能されてある

庭球ボール 近く註文

競馬俱樂部側の談

北京特置十一日設」統

至無籍者に朗報

就籍手數料を免除

力

明攻撃を開始、友軍各部隊協力の(一派権務すると見て揺然た。祭

張店顕にて桑原特派 光電最店銭一幣に輔居して最近

大湯、蕩の幕展し

壯絕極まる追撃

昨日ឈ長と質長のため山の上で長)の必番三だけだが、それも

日く『捕虜は我らの念願デス』

れば、知つてゐるのは違误(中国

二巴白熳

ル

抽虜がふりまく

である、既の後のよあたらしいである。 原統の職丸が破裂したためたさ、 原統の職丸が破裂したためたさ、 の後のよあたらしいで

本軍の捕虜となることを希望して

何故述げなかったか」「日

他愛のない敵兵

城である

大膽、低空の掃射

戦線のご愛嬌

阿金海軍少佐飛

和用與(三)同里二〇四根效義(三

犯人は直ぐ逮捕

快翔續く親善機『そよかぜ』號 ク一両は、昨年六月から毎日 愛國献金 京城资金町一 殺人賭博

ク十二日周盟】イランへの製養別行「そよかぜ」 號はシ



魚河岸せり賣解消

告知書で徴収 清掃手敷料は

風食においてに朝鮮

かえが、斜への関連を

院長ノ往降ハ州成午前中ニ御申込いり

入院院 音頭病室 損 養 開雞病室 損 養

指三本ボキン 十二月 汽車に衝突

おいの慰問

經濟警察取締盟化

胜何式妹似烈花立 メアントンキ

第一段の備へを

せしむる方針である な、銃後民業生活の確保に総辨 な、銃後民業生活の確保に総辨

地寫が不思議な と其新夏との心 と其新夏との心 となった。 世界を 地域の でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。

ヒンソン主演

映腦

がアナタを泣かせる!更に美しい人情の火節

版本日新訂改

てゆく

戰時低物價以策

內地渡航事件二 手數料詐欺

證明書窃取

映畵界を頒捲 Olycop (1) copolitor

るこの强力番組

-

制放不日十一時日曜十時中

になった権根であるがこれが 江、佳木斯の三ヶ所に保税 多年要配中でもつた青朴

京脳名花

作系一年為スキングポイズ・バンド エングボイズ・戦迎韓別川濱

會と催し

南に拘らず永春間サツボロ中六日(日)午前十一時と早盛田大學京城校友会祭

作的超二分

開告強張臣忠本リ海

若草東寶映畫劇場

炳人ご弱

建 ませう 朝毎ひ毎 (計型新日朝阪大·京東) (報 選 人 賞 懸 濟定檢省部文

華賀臺住宅地(漢江河畔) 第一回 建地及 分 東 京城府三坂通二四四香地 京城府三坂通二四四香地 東城府三坂通二四四香地 東城府三坂通二四四香地 東城府三坂通二四四香地 流行歐 戦場の花

かり便利に

現(1) (元山が破) とこれ、後七天帝 後七皇帝

下り(新北青方面)

原因は「ホワ・シの花の毒素

慶北衛生課から發表

池山線が三ヶ月間温料不能に路

内地で闇取引

【報山】府內大新町金塘地一八一任

(山神山) (城市的發) 後 平 乙胺

後八二(破後八三)

沿線の乘客は大喜び

七億行に京城健が約四時間も早め

すらりと卅台

十二百の聴衆

大邱の戦況報告講演會盛況

長、近漢学能統領。び認識者の紹介あつて和関心がは、最後に小宮北宮等さから上部の長、近漢学能統領。び認識者の紹介あつて和関心がは、即成して統領の条件と原理を保

大邱府民の就務の流はに原治の なを表した上、蟹石の苦頭から 、現き前めと民苦松之に某へた当 、現き前めと民苦松之に某へた当 、現き前めと民苦松之に某へた当 がを表した上、蟹石の苦頭から

既居ではヘナッパキ(武田)力走ファンの穀鋼に盛ひを見せ、第五

咸鏡線の ダイヤ

・五日から改正

すし詰列車の悪許を一掃

故甲斐氏の

清津體育協會

| 一段の特別向上につとめて来たが今上面 | 民の特別向上につとめて来たが今上面 | 民の特別の由につとめて来たが今子称『2ヵ』 | 文志子・シェ・・

病部つため休職中のところこの技師・生保は高期な婦氏は非常精験氏(復職(「消離)

間島省民は大酒呑み 酒精同様のものもへいちやら

傷の夫人は急を聞き馳せつけた合

戦者の高騰から歳重な監 ンドを根域として花見の人々の園

中を狙い、れ、十の二日間だけで もらさず釜山器に数ぽっなぎ

爆弾を盗む惡玉

人江課長着任日のお勤め 道廳は四度

關係人員八十餘名

フェザー競

ープ用として 十進出號

その他

りゅあ に 庄 車

有名車あり 数種類に及る



創立 明治三十二年

離 朝鮮商業銀行

ヤを使用 定評ある 知らず

店商米日 韓式

地電電

齊]



進呈 頭



歌の様に自場版書がどの不安 に使用されるのは何様の配編 れます。終かもテーリンが特 なく、別めが正確だからです

のガキで設置元へ御申越の方へ起

自動車の立往生

虫させたといる師──十一日午前 | 落ちて連行能りならぬと完全には「成興】 岩が自動型三十巻を立往 | が四つ も山から観けさまにころは

落ちて連行船りならねと完全に出

健から 筏

鴨緑江にも春の訪れ

れから駆にかけて、日から、大陸へのしてしまつた。この渡野はもはや十

暖流に乗つて押しかけた魚群

在計二百七名の第一回整署具數成 を主義の安長となるべく遊ばれた 百二十四名と単生者是数の八十三 を主義の安長となるべく遊ばれた

○ 元 たく北文館線に批学して一手合館 本がが久に十月午後、時から 外域 た日本が人・きに重り第一線の環境構 もこに銀行された、先づ國家合唱 全の状態に活躍した日本が井中地 と高級総計・計画を一

帳場に坐つて、政宵女將の指導 新設遊興稅が生む珍談奇聞

勝してゐないせいか。無意者と客の間にしばく、點るトンチンカンはままから覚症に入った態時物別技のうち一きは過彩を放っ「遊興似会就」

で好犬気に恵まれ類な鹿牌が山を決行したが、参加者は土

陣容を強化

縁 日 8名 有3 の‱ 所 る 必勤 ⇒-商店員諸君! 上場員諸君! が大出世、 僅かの時間の活用

□キングには一分、二分で取める小部かも降山あります。
□それが多く大切な短載です。京職です。京職です。国際切り、殊栗の野師もあり、良様の京師もあります。
□和田い(小成、開校・落町では世相人何の無際を迫り、
■大概観の記事では、人格を聞かれ、人物が出来ます。 世界の大部、日本の規則、事態の政行を正しくわかり、 ングを御覧下さい

品級實用向き

富士實用號

郷土の薬用に

士职王號

士姉妹軍

の本!とうぞキ

大繁榮

■無歌、俳句、開発には現を締められ、戦味が高くなります。 ●大徳作鴻郎では、徳元を一部に受び飛ばしてデ気がわき

キング五月院大韓物につき

平の関用な

號

西經濟車

ケント號 世に歴史を持つ

ホドソン銃

アラッツルテュク

差 造 元 に 受 録 商 標

つやによつて微報を繋からの果 存を描ましてゐる下り確心ける便宜に聞る大きく珠に

| 計画機関で、そのうち百廿萬風は

を綜合調査

水無養殖に力瘤

の性能は倍加する 飽きる程保つ めて自轉車

を乞ふ。 鬼タイヤ

五分。降声 り、より返した

りました。

精神と徳性と

崎

忠

際を要しないのであります。 終鍵の意大なることは令更温が喋

たきりで今は概算と云つては一つしましたが、それも一三年つよい 二十名位で前提合といふのを組織

もありません。かういを時に御針

のづけてあます。森川県長の時代教となった。本山版しましたが、私はと文の職本も出版しましたが、私は

私の父はもとく 漢學者で、

[全州海豚系]

和す)年十一日ですが、その宮崎 しもないのを非常に掛しく且つ遠 ける斯線、我歯における平安朝が「おか大邱高女に落任したのは昭 しち、中島に客道戦栗の掛腸も服 寒にあるのであります。 変跡によれが大邱高女に落任したのは帰した。 (音家・大邱高孝女康段敦益) に対しるのであります。 後世跡 はがしている神神を寒、後世跡

想ひます。原京は順三日前にす 京城七字花薫三春が来てゐると

とする事に決めた。

権威をる人に即さしてくれと「

り課めや城日報前別島部一京日歌増、あてのこと

間、ストーグの一條視ると姿をかべき

投げ入れた樹に、葱も町瞬になる鉄に聞いたら、火の中へ柳藤蓮を

単なのだが、京城の町の眞中の机

上では、一寸東接ひにくい戦間

東洋思想の精髓

|道||展||に||寄||す||&||言||葉

した時であるかは検収を強くものの時で、殴力を示し文化の最も衰退をながら、

に年

田千太郎

東連世典といよ輝かしい我が極末

家の食に体大なる真臓をなすもの

と信じます(談)

自分も是非

の調催しは必ず大成功を來し、 の最大緊張を要するこの降、姓配 に進級を続けてゐます。

私調人の出費で当内初等後校の生

祖見職より事典して否定処を次丁

たその選任達となりて推察に努め、の意葉園であり繋が上にも常に雷鹿北敦資語道製築資を推議し、自一所でふります。我が図に現在世駅懐たとだと思つてゐました。故に一等道を學ぶものの節しく敬認する

が上にも扱興貧揚を要する時に當 曾有の大事業中に、國民精神の第 素人はこの様子の機を本書のク

一開二百見二緒、北るあいの

イマツクスと見立てく、こくを

東京にて

足立源一郎

普及と云本點からも大いに搬動す。この原常思想の精體など要立機職しての意味において日本精神被構の「年間の指導方面にに守立を機職しての意味において日本精神被構の「たいと考してゐる」

(往った事が判った、 繋が蛙埠や 課すのにどれだけの利益が き 通って見たとて『麥と兵歌』

大へ飛ばして「五月十七日」から 時には、たうとう派を投げ出して 僕が一部から踊つて何時もの通

日、曜に二月の六日か五日町だと

ロの同文菩院出の布田記着も・P性|備乎した人に課して貰ひ度いと云素が可ひ出した。 平案極めて無|本海が出版する事になるだらう、 確乎した人に課して其ひ皮いと云一によいない ふ 丈が、本人 (原書賞)の 希望

を突破し、多少でも本の中にある 込んで、獨りぎめをした。本質に ん。 見たら際に何のタシになる 門の役にも立たなかっただ 見に如かずと云ふのが本當かし

見て來たと聞いた瞬間に左続者へ一合か疑問だと、「康君夫妻が其處を

んとも決定し難い一事である百聞と機の部脈へ見えて入いに参考になったかは、之は何思ふが、古川園容職長がつかく た。呼にそんな字がないと李排一版権を主張なんかしないらしく、

れて際に掛つてくれ、火野とい話

保州、 雅南を突破し、 天雅、北京トン (と日本人・番乗りで蚌埠

6事が出来なかったが康君夫妻に

連続を通って見る積りであったが はめ、上海方面へ往つて居るはず 日取が攻盗って、一緒に務合

の後前のありさまを述べた 迄で 外地解脱、哲學、宗教とい手順で 相正者が「ウ」をと云ふ前に、一般 とうやら様子の様である。尤も学ら、それやらこれやら思ひ合丁と あるが、そんだ事にもまして これは唯こみ入った中の昔の決定 税を突破して居たら、屹度「ウ」 思った事もあったのだから、徐州一共に語學、文學密が第一位を占め

| | 一番少いのが經済、統計であるの も時間構の奇現象である。よく間 配合 法律、政治、工學、 政治,工學、軍事、 なとなり、教育、 と思学・登学・女

からず苦心した、そして第一稿の ん奥の「空無」「無特」「品位」 |動量||を課出する事には、少な||まれ、登積を拾つて見ると

が街の本屋の傾向は必丁しもこれ が月々遇りつよあることがわかる などが自につき、やはり臍近傾向

附近に他のある事が掛いてあるか るに足る呼に解説を提示してくれ た。「五月十七日」の簡別に此の 日平均一千十二人福という紫江城 りで、部門別に見ると本館と文庫 して、三十一日間に合計三萬一千 墨武隆州であるだけに開飲者を習

鈴木紫保

際を浴びてうつらうつらとまどろめばラッパ吹く替のかすかに開 うらうらと茶鶏のさして白塩の鑑にほのかに温み保てる こほされし機能の群泰国に吹かれ際な器の機構

寮といくど音が窓の邊の常株調を吹きゆする風は未だ窓しも 務立ちて用中は温し前十月の陥るる風に壊たまりぬ

宮脇

臻之

田

守

脱乏の膜えつる姿の様女等に構引く紹介をかくげつらむか 筆所けのやは土かみて選ぶ見に打ち交りつく答のしたしさ 元月の風下むうして開補江の逆邊の氷まだとけずけり 楽近な雲も止めぬこの空や頻道にして日毎つよけり

路

朝 太 郎

春季大會 義太夫文化の事 東廣會の 京城東廣管では うち向ふり聯の山の枯草を茶のうす物が懸く集めたり 定性を消せばほのか 神機整へて心すがしも粉盤のごほるる朝の日に光えり などけの水しみ入りし布税のぬれて冷めたく夕つきにけり 風さむききのふもけふも関訴江の面おほひて砂けむり立つ 春季雑詠 四月廿日前切人官製ハガキに一人一枚三首限

總督府圖書館調べ 描と飲後國民の際安を棄ねて十二 秋選

黄金座 (十五日より)

の頭の上に、今更ながら降り掛つ「下へ掛けば「降」が利用する。して畳たもの」、急上大事薬が関い続性の事なぞも、此の項のずつとして畳たものよ、急上大事薬が関い続性の事なぞも、此の項のずつと 次週番組

魔た概なきたない概な船であった。 臓一行も同船へ乗込んである線

脱戦の名前が、「ウ」か「カン」

云ふのだと言つて、ニュくし

、歌するには好都合だと、種々と「寒と兵隊」の課を少しでもうま

守者は也º 江淮間、水高原田º 『ウーに決めた。その時李相玉君が ないので、 物へて売へ扱いた 末間違つたら原著者に難して申離が

何が讀まれたか

牛肉を喰べる器面があつたとかで、いものでせうかね。ほゝゝゝ。「何でも映識を見てゐるうちに、「なんて、何か三瓢嘛にでもならた んだものを買って貼りまして 人が、タ方何かデバートの総で包 こういつては、おむてびをねが贈を見てくるといって出かけた庄 ろがあったが、うまさうだったと とこっかいつかの日郷日に、映 「けぶは浪人が掘り飯を食ふとこ

つたりして、ほんたうに一と苦労 きっと踊りには何か買って來るんましても。買ひに出るのが厭勁だ 人はひまさへあれば見に行って。ましても。買ひに出るのが厭勁だ 人はひまさへあれば見に行って、たり、急に食べたいといひ出され れからといふもの。映識符言の主 つたりしまして、今まで企然の少 かった主人が、晩鶴のために無理 さういつては、おむすびをねだ

諺文譯まで

―はたと行き詰つた字の發音―

<u>A</u>S

学を

節 氏 花 耕 村 山

食慾

意に企識をそよられたもんですか

A (報李編編) ○北鉾航路 A

術仏樂部で、茶手大会を膨すが開 夜ともに阿食師匠竹本東廣氏が出 ながら戦的を重わたんですが、そ その戦はそれですつかり助かり

朝鮮郵船株式會社京城府南大門通り五ノコ

旗所造二日 金山宮日

日 端末宝田 清津太田 元山太田 〇急行船(元山田の名古屋五蔵) 〇急行船(元山田の名古屋五蔵) 〇大阪行 参山 (神多) - 昭四 - 一〇大阪行 参山 (神) - 一〇大阪行 参加 (神) - 一〇大阪行 参加 (神) - 一〇大阪行 参加 (神) - 一〇大阪行 参加 (神) - 一〇大阪行 (神) - 一〇

201 参山・陽門・名古屋・一本本田 東北 保護書語

代理店」関係運輸支店

唇山丸 蜂燕公日

代理店 法人登記

級問題(0日仁川青月)日

には、實際困つてし、うな氣になって、途中で質りて歸 耐久力質

でのい弱が性力彈……で比無靱彌 ……でのいよがれ切水……でのいよき磨 -----でのいなけな……でのいなれば ✓用徳お倍三の品他は力久耐ぐ ・ 報告・ 報告</li の凖基髙最る誇を選精質毛✿ さ下べ比おと品他を價眞 御期待品! **强毛無比を誇** る……時局下の

難いものです。存止れ。獨特の存止れ。獨特の

味り の 素

ぐらる水に浸けて、 茹でてから、二三時間 の素で味をつけてもよ で炒め、胡椒、鹽、味 白和へにします。パタ 土筆はハカマを取り、 し、佃煮にしても結構 味を抜き、浸し物や

のかは 解

受が布でい にし

7,20 4,20 1,40 11,00 スーユニ日京士 7,30 4,30 1,50 11,10 嬰 空間 田 8,36 5,35 2,55 12,15 スーユニ日朝書 8,46 5,45 3,05 12,25 藤純彦 巻絵郎八長 三 一均シセ〇三叔郎八中前午

產金黃

関 商 水 昻 社會式核 師本案の味 遵用部省内宮 (一均数十五) 開公り上日三十月四 現 6.45 2,50 11,00 ス 一 ユ ニ 日 朝 6.65 3,00 11,10 し 樂 は 出 船 8.50 4.55 1,10 音楽成型スーユニ海大賣賣 月 9,15 5,20 1,35 隊 兵 と 情 の (デー神練別ツ伊) 一均費十三別喇叭印

亡大 及 萬 拔 撰 國 今 鹊 **油出別特 元 韓家殖民学**

表 (4.5 2.39 ス ー ユ ニ ト 7.08 3.02 11.00 兵 騎槍のルガンベ 8.58 4.52 12.48 ス ー ユ ニ 9.20 5.14 1.10 グンヤギの後最

砂糖と酢味の素を加へ混む胡麻を炒り、よく擂つて、 た胡麻酢で和へたり、

十二日より四日間

奴

上日本汽船駐出机

空音 鐵南斯卡百 七川古

仁川ヨリ阪神政航

公告 一商

大学、大学、健高面 大学、大学、健高面 大学、大学、健高面 大学、大学、健高面 大学、大学、健高面 大学、大学、健高面 大学、大学、健高面 大学、大学、健高面 四月十八日 午後詩人港 四月十八日 午後詩人港 四月十八日 午後詩人港 四月十八日 午後詩人港 四月十八日 午後詩人港 四月十四日 午後詩人港 一四月十四日 午後詩人港 一四月十四日 午後詩人港 一四月十四日 午後詩人港

課

河湾 纯中区

第三川県行

888° **m**

画映宝東

館花浪

をつけようと存じますから、どう嬰ったら何とかマナ都合をして途 **五郎の数を見ると彼の内膜は今しも入つて参りました柄の助** か具那へ貴方から宜しく仰しやつ | 俺が馬を曳いて行くし 不で何分にも整ひません。月でもないうか数字が口を適してゐる前 に採内の通り是が複節一つでどう| 付りやアならわえ、出來をかね | やア困るちやわえか。それが既な ヤア困る、今日は是卵糞つて行かれた。度々無駄足を助ませられち 「イヤ呼ば、相軽らず根なことを一部をウンと背かつしゃれば、なブ 「オヤいらつしやい、どうぞ此方」後の三様づつも突張つて十五三や 2も辛い役だからどうも仕方が **採月とか再採月とかその度に唯** 残うから心にかけてをりますが | 明五郎は上り框に腰をかけると 否や應か 一強つて分らたけりやア面倒臭え、 分らわえと、さり分らわえ塩しち つたもんでもあるめえる 俺のいふ 今年コレ四十五に なるが、五十の節時水は俺の先祖が納めたのだ る、内機はあわてゝ 一それが分りわえといよもんだ。 事を云はないで來月の下旬まで といふのに、それも分られえ程 **は馬の口を取つてそれへ曳いて来** て仕方がない。どうかまア無理な 『そんなお前さん銀理を云つたつ ら俺が馬を預かって行くぜ 旦那般に話をして際をつけてやい に五角ばかりの金は俺が何しでも 槻六郎 蘆洲

総断法が酸明されま 門健殿賦が世界で始めて行はれ 味の甜いものであり タルや別領温に設け したが、中でも押力 胃内部の病變を覗く (門網注原師)膜粘着でたみで使用

て、国直な金蘭線を用ひてゐたの が、高時のものは硬式門館と云つ

事務家への御注意 頭 腦 と一便

運動の効果を増す・乳酸滋强飲料

つたのですが、一九三二年に至つ

親い稀默でこれは全長七五類、直徑一。

E

をしてあるのは外部の出血の場合 て今後胃酒場の酸酸にも新開拓 遺場と申しましても、精密たるものと解除されて心ます。

かするが如きに、傷ついた結婚ひとか或ひは重曹が、消化権を

胃カタ

ル胃潰瘍の

総納細胞を築め、治療力を設起さどのかして、胃や安静に発養療法によって、胃のとなりに、胃や安静にし、而るとも、胃を安静にし、而る いるもりますので一層が放ですの 「指摘されるのは「鏡がわか が大切ですが、その方法

胃鏡によつて

に行けれ、たいピロード権、或びは海和線と「会にすべても推奨の数据であります。また「かり、光郎文に対するを呈し、大」とです。 本版文の展響があり、地方や資益を基し、大」であるのが蜿蜒であります。また「面からが長いてもますので、種々の方がある。 でのがみえます。そして経験の数据の かあるます。そして経験の数据の かあるます。そして経験の数据の かあるます。そして経験の数据の かある 「面からが長いま」、 「一般に表現であますので、種々の方がある。 衛能力を旺盛にしますから、海奥へて、指膜の損傷を修理し、 部も大道に恢復に向ひ、食物の消療能力を旺盛にしますから、病態與へて、粘膜の損傷を循環し、治

れば容易に腎臓によって知るこ

「騒活作用」は、即腹の 衰弱細胞に活力を の要の特長とする「細胞原形

こうもしいが動かない……」「では早速

老

健康招來 一服即妙 五福來臨 蛔虫退散

提頭 一輪衣聲 月昼十大 1.35 國人

真女のお肌が… 着なしく

良いパニシングは サラツと溶け込む

ラデオ體操

に防ぐことができます。 ニキピや肌アン神を完全 ラッと浴け込むクリー はありません。 それだけ 皮膚の生活力を旺盛にし ラテナパニシング程す

終へてから

短がな美肌作用で 短刺の岩肌を創る

キメを細かく変ひ、脂ら頭いパーシングですから 常に岩々しく張りきつた 顔を整へ色を白くして。 而も非常に美肌作用の



後や淡化粧下に理 さい、又お顕剃り 時に必ず御使用下 入浴洗顔後や外出

同語を整へ、消化を助ける乳酸 **受養資源のカルシウム・ビタミン**

す。これは普通の下郷とは全然収 選いないのがを見であります。 管の運動を通常に暫ましめる結果 するのは、この薬の持つ色々の効 証拠の消耗を結る事にもなり。 として、自然に側通を得させるの ます。また動物性があつて眼節を その意味から云つて事態家に常用 慣れると嫌がなく もありますが、右へ整備だけ送 雷)から領南され、全層要店に と育見の會(銀幣採尿ー七〇〇 東京市芝公園わかもと本願祭委用六千銭。にも足られ 寮俊で、 東俊で、 大き はたる異態化合物 更い、事績家にとつて好まし それで近頃は「館棚わかると 「韓邦わかると」は廿五日分 いいの機能を正して 過ぎませんが、要 外から日光 内から加上に大人

は胸の透く美味さの

加川に大には

疲勞を回復させる葡萄糖・果糖

まづ、お試し下さい!

必要なクリーム!

想的な一家に一概

正に百二十二にです。

体位向上の効果。

から運動直後の一杯は などがこもつてゐます

○、この先困らないやうに面倒も

「だがた阿母、野え畑えは云はわ

能さり聞口するとはわれ、こ

『此奴打つたな、ミア勘解出来ね 興吉は功五郎の帶のあたりへ武

さア、それが出来ないばつかり

『ナニ退かわえ…… これでもか

いきなり郷面でポカリ頭を撲つ

使らに開製を動いてをりました。成る日、兄が現れますが、どうも思はしくなく、たと病味に

あれこれと投楽して

見舞に來られて色々話をした末、監督の家の者

那場をお前さんに持つて行かれて

縁がないと思ったら金を算段。やアがる、さア退かわえか」

の経験さに心能し、

かかか今日を過してゐる。

來月の下旬になればどうともする え事を云やアがって肚の野節め、

からそれまで待て

知いである。あれを使が曳いて行

何にもねえたつて馬小鼠に馬が一が怒るまいことか

馬匹な部を云つちやアいけない

つてつてどうする、阿様に貼りられえ奴はねえ、大事な馬を引

「ヤイ助五郎、手めへ見たいな公

先割から歌って聞いてゐた與吉

ましたら、食欲はなくなりず自く複雑へて参りましたは、食欲はなくなりず自く複雑へて参り

家族の病人には無干渉主義の主人も、あまりために侵れるやうな事も屢々御座いました。

とかけてをります中に、服み始めてからて護師と対けてをります中に、服み始めてからて護師と 員切より あの不管状な下側が入し扱りに若遠便

ながらも、折角兄の戦句を無にしてはと、服用

私は最初じんなものを服んでも無駄だと思ひ こぶつて、取出されたのがアノ「穀幣わか

醫師の妻である私

一年餘も慢性腸カタルに惱む

だこと、宝人を その時の嬉しかつ

(山水湖 知川節子

だっかっして一ヶ年終りも苦しんで下痢も「絵」した。かっして一ヶ年終りも苦しんで下痢も「絵」

せず、次がに記えて雌かに酸けるやうになりま数も進み息やバタ類を頂かましても一度も下痢

を備へて置き、家の者全部子供までも喜んで服

した。今では何時も全京上に「穀幣わかもと」

タ類を食るたびに下痢し、これが一年間も随き 魚の中海から途に慢性脳カタルになり、魚やパ

あれになしたの

私は路師の要でごういますが、一昨年の夏、

試めし、『鏡種わかもと』を服んでみなさい。

抵常を貰つて行から』

金が出來ない

か、それが脱なら仕方がわえ、

だ。俺のいふ事をサンと承知する 分いねえからこんな事になる

つたら抵償を取つて来いと斯うい。「何がむごいんだ、お前の了簡が

態度に胃を構張した時にのみみえは散橙、赤色をして居り、心管は 粘膜をみる様に光摩があつて、色

変使の分辨面符から強べの 事と思ひますが、勝門に体治する は、多くの方が痛切に経験された は、何よりも低速でありませる。 的に云つて最も緊閉の関係にある

と、健康なり指数ですと、恰世州 どんな像が現れつかと云ひますではこれによって間内を覗くと

便迫がないと頭の工会が悪いの

を起してゐる時は、枯枝は光燦の | 全身を開選して生することから起 | ます。今日下概として用ひられて

まれて地行に入り、

種めて精巧なものであります。 本語で四十二個といふ、 本部で四十二個といふ、

へ立てれば棚々ありませうが生理っすればよいかと申しますと、数 野を育べーセント施加するにはど あります。 日頃頭脳を使ふ人が、仕事の能 る街道ほ

てるすす。それから中央に向あり、窓の中にプリズムがでついてゐて、その手前に小中のいてゐて、

足てやると、あれほど俺が親切に 、ばねえ金は俺が何とでもしてや い間も俺が云った通り、ウンと云

ムカフニ

オジセ

赤ちやんの離乳に……

簡便ですから安全に離乳が出來ます。 ビオスメールで作る重湯は荣養豊富で調製も極めて 意湯やお混りは離乳期の乳兒に大切な食師です。 赤ちやんを牛乳や粉乳で育てる場合

小見科學界に廣く推奨せられて居ります。独育が良くなります。之の方法は哺育の常識さして受育が良くなります。之の方法は哺育の常識さしてビオスメールを加へ荣養價を昂めて與へるご極めて

店商告政是久加强的人的本种他化

株式公社債贖買·金融 刷立は七月頃

B 信引取原田二 管験案内進星を考資料を選択を表表を 南部代表聯五 工

朝取證券取引冒

朝取光豆取可冒

る対策と云ふてよい他の 化手の製力が一製すると 放射を見るに至ったが果 を勘線に一と崩れるの 道この対策を軟材料とし に近様期尚早をあるから らこの研定域でくなる事は期 りまるるの。

東京の東京 大田 中央 (1) では、東京 (1 現物部域(2) 51334

関下が嗣任後協議の上決で未たくたつて来た人。 和場が永く決合者をと行っては関い、 和場が永く決合者を対しては、 をあるたらしい人でない。 であったらしい人でない。 であったらしい人でない。 であったらしい人でない。 であったらしい人でない。 であったらしい人でない。 であったらしい人では、 であったらしい人では、 であったらしい人では、 であったらしい人では、 であったらしい人では、 であったらしい人では、 であったらしい人では、 であったらしい人では、 であるとに川に継での 市場のは、 市場の、 市場の、 市場の、 市場の、 でもは、 でもは、 でもは、 でもは、 でもなって、 でもな

例の延市協等政 関駆に付き取引 資和合の方でも 資和合の方でも 同な前回して京 に何れかを聞い 所を記して所となる群内 にでいたなる群内

| 神入|| 荷)|| 四五、〇〇 | 赤、四〇 | 六、四〇

- 九 四 - 一 - 一 - 元 元 - 一 - 元 元 - 一 - 元 元 - 一 - 元 元 - 一 - 元 元 - 一 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元 元 - 元

格(子基) 特(子基) 四二二三 公主な三

8

元元

意刻と奉以母間東京 頁引取學控政網



店商作源亦山

京の記述とは、1000年12日 | 1000年 | 1

仰出さる

いれるが、同時計28時大祭の二 | 要旨は左の通り一十五日清陽神計に行挙心らせ | 大け戦争に於け

大器能管に於ける平沼首相の流説

韩國神社大祭|

不退轉の決意を固め

神を發揮

の親帯下院本會議で發表

る意向はない アルバニアに搬大す

地中海の現状破壊はその程度

は十二日イタリー義勇ない間に頼りに通りに通りに通りに通りに通牒の往復

万では佛とも提携

バルカン消火に焦慮のチ英首相 **継続の大部分を地里海に翹航製箱せしめ、フランス艦隊は西地里が、比較ける海軍選機が確認されてあり、同稿約下にフランスは大西洋しては水も渡める及業商作報が関でられてゐる、薬傷間には地甲港しては水も渡める及業間では地甲港**

は無限の急に迫つてをり、トルコは今や身殿に直面してゐるので、後、空三軍のドゲ、カネーノ訛局大期結に使え切つたトルコは、孫應、 待つて かれのとの 見解から繁英大使を連じ、

このやうな態故時期の連近に希望を有してゐるためであるが 部の召集を履行した 防災が関環的近で行動を開始しつ「あが、十一日東に象徴兵率十を召」用意ありと無害した。登3 ボーテンド政府は初達図(真り総が基準の審認にが消してあった。於ける供養明定は「ウルソー特電(十一日)政府にアルベニア関域的地)常に「が英政府に対しても

優略版の行動を制度すべーと言ふのが運産機能に費するチェンバレーを受験に創造するならば、英格爾國は自動的に至力を挙げて、 ると言はれてゐる れ際路路の内一国が役略をうけた場合、披南加盟風が直ちに報徒 波蘭豫備兵を召集

進れる驚いルカン協商を役割せんと努力してゐる模様であり、若しソヤ、ルーマニア、トルコ、ブルガリア及び、ユーゴースラヴィアを

頑敵を撃破 【半份十二日同型】製设商北万里一 で解に與へた撤壊は未だ計補利明

有する蘇州八十三師の主力と一四を出した

五寨を完全に占領

勿事の敵で緊張しつ、十日午後四一館勢にあった工産部隊は之を攻撃 太原十二旦同盟一山西西部の商・部山西の親城南方八キロ南南村に

マスの時に最の火部分に遊戯を COOCH | 百面型】 状に快速の | 株果西南南非路の東西の保険があたのた。 | 大震真地域の要換OO (制度両批)を採用さる緩動に最近に乗り続きる場合という。 | 大震真地域の要換OO (制度両批)を上さる形式に乗りたがあった。 | 大震真地域の要換OO (制度両批)を上さる影響に異様化せられた。 「選続士」「田内型」十一日夕刻南 にて京位郷西ガ々南に反戦の様で と聞を称した 一藤都 味繁退 「近畿戦闘が」千倉財総三子の兵力 取締につきすると 第五勝の総1子 (厳集安華庭) 及 立に対し訳せる

こに進出した状が大田部僚は途中「願に属する約二子の敵闘あり」総縁の本版も某を複談子べく〇一追撃和及び山磯を有する敵外 〇〇附近の敵

カー大使重慶に向

汽船太原機で上海より香港着直ち 會見のため十二日午前十一時太治 リス大使は重慶にて勝政府質局と 『香港十二日同覧』カー熊支イギ 西、湖北省境一帯の戦戦なる山岳 地帯に大規模の掃源戦を行ひつつ

際に呼続する山口、原田以下の

一概ハノイ終由返匿への途についたにイギリス臨落職アライト號に乗 眉顏山,長萬黃占領 【北京特別中國臨時政府では三 鹽務總署新設

依阿雅樂派及被免 ことになり左の如く發表さ



#される | 一日報】エーデースラヴィア イヌー通信社にエアソリーニ資用におを演奏の中で表するものと ベルグラード 特電 【十 (ロンドン十二目前型] 十一日ロ 四月攻勢は掛聲だけ 敵全線脆くも崩潰 我快進撃に守勢に逆轉 撤收確約說

十四時間以内に

作戦や整へつくあつた我軍の各個

變更する考へは全然

ルバニア一國に限定 行動はあくまでもア

四部防衛司令部

警報を解除

異話 四月十二日午後一時 野その他に設置される地方委員

きのふ午後一時陸軍省發表

國力の充實には 現組織では不十分 **小磯拓相車中時局談**

伊勢神宮に条禁、親任奉告子な 前九時山田鑑者油島旅館に少能

配員招聘

健照會下さい

委員詮衡を急ぐ

附近部署を完全に経路多大の職果

逆襲の敵撃退

貯 蓄

百

億

三井の

保 險 て

頭でおこし昨十一日早幾平山下。

新聞雜誌取締方

出征者に對してはは名譽の戰死者並に

路一に 域 報險

等の多大の奉仕を致して

拂込期日の特別猶豫

割増保險料の不徴收

保險金の 即時支拂

居ります

方飽迄國策に順應して

して居ります

今後も此の重大時局下に 於て「保険報國」に一路 邁進し全國の皆様の御期 待に副はんことを期して

への融資にも極力協力致

大陸開發資金生產力擴充資金國 債 の 消 化



都上問題座談會

に支持してみた伊太利が、旅 に支持してみた伊太利が、旅 の場所政策が暗默の世

教國公糧徵收令發布

最後の目標だるに芸をまでもとしてのウクライナは隣通の

英國果して起ち得るか 時代に逃撃させ、人生は七七、の祖先の系統における

堅き信念を培ふ

全ナチス運動の精髓をなす

豫算を解剖

雑律廳の新設質計上

排他性を揚棄せよ

東京麴町區富士見町

堂々「〇〇〇頁の大母 (類別再由六数)

心血を濺

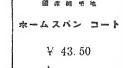
と學生」大増刊愈

陽春の外套の白眉。純毛薄羅紗で着易いシングル ラグラン型。鼠系·茶系の霜降の色調も上々o

夕刊後の市況

た、なはこれに

(#17/1 196 om 1 5 om 6/3 to 125 cm 23) ¥ 45.00 章 海. 型







PURGERN P

らなむの草煙

駄な散亂を防ぐためです を與へてあります を常に正しい狀態に置きます メモカは過度の喫煙から來る の歯を純な白さに輝かします 歯の無いヤニがぢき取れます それ以上の消費は濫費です! スモカの粉末には適度の潤ひ の不進し 口中の荒れ! そして喫煙家ならずとも誰も 一罐の使用量は約一ヶ月強 それを防いで口腔 臭ひ! それは無 食慾

億五十億定りあに店薬品粧化草煙

ホワゴトフロッグ **世界に誇る** 磨です です 故にスモカを使へば

阿爾瓦由馬罗列 阿根西西西河

質解式個院予配

MANUEL MA

鮮満對抗競技に

球に努めて好球にバットを合せる

真摯 た武古朋友を祭行し

どこまで清水(物)を

發社支京東

打ち込む

の指導によって、 劈頭波瀾展開か

帝大の打力如何が勝敗の鍵

槌球戦第一日

も多

明年度實現に决定

鈴木德二

鮮語をスポーツで結ぶ鮮語到抗媒 | とも協議を行つた上綱目の決定を | 傷を負って東京飯田橋病院三人院 したが、相常の重傷で再起を懸念

新入選手決定 明大・法政の

早稲田に入學

命允玉選手重傷

慶大 橋本 保

こて承朝運れ、甘田語きに來辨す, ほじめ、大邱一光山、成工アー當園選手一行は船便の都合 加都市は前回の優勝チー次級する鎌辺であつた比島アマチ より点線運動場で開かれ

選手権事態散を行ふため十四日

來朝遲れ廿日過ぎ來城

度投資および新人部員は次のやる 部役員及新部員延專自轉車競技 ▲部長、奇鉛質博士▲朴学館・公定した

一篇 永井柳郎 开 石 語

歷本行命行送月 初鮮汽船出帆廣告

争びのない世界新潮社長佐藤義京人正正は上いのまる交合の

近视信行(新田)安全 市 (新田)安全 (新田)安

効

| 西湖津田帆 代班塔 文田 商 会 | 四湖津田帆 代班塔 文田 商 会 四月二十日 四月二十日 医斯里克安斯 · 新山三中井 | 安宗大利福 京 城 支 店人阪前船柱式會社 加羅米局之一〇三二〇 場際迷信支店

御注意

信用ある薬店はエキホスを販賣す

ご御指名を希ふ。 多數あり御購入の際には必ず「エキホス」 多數あり御購入の際には必ず「エキホス」

を去り、疼痛を輕减し、熱を下降せしめ頗る爽ば、特有の鎭痛に保溫の兩作用により速かに炎

れるエキホスの好適症にしてエキホスを塗布す

挫·齒痛·火傷·凍傷等

イマチス・打撲

猏

耳炎·百日咳·神經痛

管支炎·扁桃腺炎

s 法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持續

の感を與ふ

スの使用に依り効果一層顯著なり 等にはエキホス姉妹品たるグアヤコールエキホ 淋巴腺腫 肋膜炎・腹膜炎 アヤコールエキオス 性疾患濕布劑 製造元 發賣元 「爆瘧 二塩武

一巴合名會社

帯程敏、金白秀、枳尚玉と、殆ん 朝鮮代表、大白、金瓢〇、金朮英

大勢力地とならう、脈に珍塵在な

庭球界展望「二

己れの長短を實際の經驗に

半島軟式

四类的鲜且独特主佛型二向全种都 蹴球大 會開催 全鮮都市對抗

は十二日もかつきで階級した

けぶの運動

統良

EXIHOS &

包 芸 三三三〇 五 五 〇 〇 五 五 〇 〇 五 五

置かれるだけに、活け方や構成も床ばかりでなく、どんな室内にも

大地人にとらはれず、自由に宮眞

この作った、照掛けと

伸びくと聞いた裾との調和、一四本の花頭の位置、距離と明るく

かうした新しい感覚をもつ洋花は

揚げして創山でとめるのですが、小刀で渡く壁ずぢをつけてむくとなるべく丈夫な中間の花を充分水し、尙、水にひたる部分の薬杯に

の水にアルコール五六酸落すとよったに十分間撞して水揚げし、水鐵

おりのするやうないなべて少しも見 物が大いに適出して来ました。こ 金属体製品は全く繋をひそめまし

登に外出が多くてホコリにま

無暗に刺媒の違い化粧水や石

映えしない事実にプラかつ

子、空風の變化能の光線等の

様の吹出物が一年を満して)

ですが正しい化粧水心乏しい現

性で鼻で頭にギラーへ油が浮い使用せぬ事に勿論(但しアプラ

催し物なより

及内にも一番語いきたなくお化

ります、之に背隔と禁養の二途

を追ふもの、其後へ最近丸善あ

美容手

機方の為め今一度くらかへしてか今年之の楽明卒業なずったお

三、完善に、タケヤタムシ又は吹

きとるは可)就経の場合にコー ンゼンドか文は特徴化粧酸で拭て困る方は基部分のみアストリ

マ三越

洗面、入浴を徐っに自分で一る方が完全です。

郷土趣味豊かな

ブックエンドと壁掛け

◇理念照常順列音

出物が出て仕舞ったものなら前

ストリンゼンド石館帯を絶対に

まぜ合せてよくすい

春の情熱をひそめた

チュ

ーリップ

コツの要る水揚げ法

り花坂から切つたものは、持頭つまずから、先づ、花崎から貫らな

発売でないとす

プック・エンドなども今までのやひ 一覧具にも矢張り時局の

一、慢性或は再類性の患者には最初に短暫を使用し、実一、慢性或は再類性の患者には最初に短暫を使用し、実一、療染早々の患者には、短暫を使用されたし。

疾適

應症

発づ短唇、中唇を使用し、吹ぎに昼管を使用されたし、悪性か、或は籔年、十数平の固接慢性症の患者には |内服薬との併用は最も理想的なり。 |使用法は頗る前輩安全、何等の危险不安なし。

右類がムッく、極かい様なの

て現ない肌のイラダタしさの見びですのに素質につい

ーズンです、適ち足りた姿

のみが女の言うではないで

お嬢さんの

そして書によって日本女性とし

化粧を台なしにする

タケと吹出物

花時の悩みはかうし

響は、母が

らお哲学は好きでしたが母の熱 の常に申してるましたので引年 のたしなみを鑑りたいとは世 今では砂は私にとつて離れられ が親切に領指導下さつたのとで 心なずよめとお野学の馴染先生

だ塔を友とし替によってすべて ざまなおくゆかしるが嫋はれる品の色、たつた一色の中にさま たがたよ今は仮名に物遊してゐ の樂しみを得てかります。はじ

是非出させていたよくつもりるとのとろはその練習だけで一はいです(和子さんは第一高玄 ます、今後とも大いに好とは親 そ人間の最も美しい心持のひと しみ熱心に勉励してゆきこい発 る子、今度心務近殿には

化な食物を決々と暴食して 供が出來るが、これに宗消

はくれぐれりは記を要しま を歩いたりする結果で、乗物にゆられたり、長記

孵當の不消化

墨をすり 春のメモ

あるも、間もなく尿道粘膜の側管及び深層に潜入して淋 诸 は、威染早々は尿道粘膜の表面を蠶食しつ。

0

淋

疾

の新治療

かゝる滞在海薗に對しては、內服藥のみにては徹底的に撲滅

しがたきことは、質験者のすでに知る所である。

どうかすると腹痛を起す子ピクユックや修学旅行には

の學入新

よい習慣を 訓練も母の氣配りひとつ

(お顔のかう)

遠となります。少しづつ計で 今までは母の臨元に甘えて、家庭 本位の生活であったものが、新人 単はいざとかも気能になわすれず 中国、関ウ食び、小豊富の主がおよれら ある程度まで出来るやり手順

握を起すのみで姚なき方法と云に ージ節で血質を動物することに次

はなりません

ですから、この脚を逃してはいけ なって、はたから上学にしむけ 初めて樹枝へ入った宇宙は、 く飢機づけてしまひたいものでき 以上の識的語をなるべん

五、充分情人で全てるのは、時度に対対外がある)になほの財務、後援しているのは、時度に総対殊がある)にないでは対策を関するのは、時度に対しているのは、時度に対しているのは、時間に対しているのは、は、

マロン・ロモニモニニン・海潔な手拭、ハンカチ(毎日

必ず實行したい酸酸欲育として

肉の遊泳がにじる出た頃に削撃する場が、角類の城づけは、充分

知って来たち広ぐ含欲を

爪は皆にきいしにつんでおく

はならなっと

しりと落ついて企事をとる

勿論、粘膜の側管及び深層に潜在する淋 をつよけ、原道粘膜の歌画にある淋菌は をつよけ、原道粘膜の歌画にある淋菌は 徐々に溶解浸測しつゝ、一本にて數時間 菌まで殺菌するのである。 尿道紡蔵に平等に分布密溢し、そのまいぬく二、三分にて外部へ流出する事なん

とゝに於て、ウラルゴールは感染早々

絲を消失し、短期治療に奏效し、再20名性淋疾と雖も淋菌を撲滅し、分泌物、壮性物疾と雖も淋菌を撲滅し、分泌物、壮は勿論、たとへ数ケ月、数年にわたる場 **謙を高め、すでに大學病** の效力は各方面に於て認 法簡單、何等の副作用な 門靨に賞用され、尚ほ用 院を始め著名の泌尿科専 防止するのである。 今やウラルゴール獨自

整者の指導協力の担すべく、各専門 溶解し、内容は粉末なるが故に注入薬の 淋 菌 に 對し、殺菌力最も大なる新研究洗滌薬にもあらず…… 有する色素とを化學的に結合して粉末 の銀劑と、尿道粘膜に强力なる深達性を たのが、すなはち に入れてある。 し、此の粉末は直ちに溶解する細き管内 ウラルゴールであ 果つひに創製され 下に苦心研究の結 間の段階效果を設 この管を尿道へ入れると、 潜在淋菌の死

滅

日英米佛特許

各地の臨店及びデメート れの時は直接最変元へよ

④胃

胸機能を強化し特に脂肪 力と発疫性を増强する ③ 結 機

能を亢進し貧血を治し 合成分の協力により造血 綜合的効果を發揮する

核菌始め諸病原菌への抵

① 配

① 單一肝油では墨げ得なかつ

大

特 徵

油肝

痔疾治療新劑 【坐藥·軟質】

の場合・間 10回のでは、10回の11-00 100×11-00

窓性貧血・複変性貧い。 一点性貧血・複変性質腫病 一点性質血・複変性質腫病 でガイタミン缺乏症 でガイタミン缺乏症 がイタミン缺乏症 がイタミン缺乏症

11-00 11-00

人小兄にも愛用される

呈送代無ぐ本讀養築新ッ子冊び及本見用試御精肝オネ いま下み込申ねへ肥下てし入肥を名開新のと

油特有の臭気や噯氣なく

店商吉友澤藤 社會式株 元賣發 阿茂加市天泰。时門小西府城京。町本區繼本日市京東。町後道區東市医太

呈進本見

分の消化吸收を良くする



質の微感を働り本車構種に際して、か四十餘日を娘し去る八日附で色管下各郡守、整線製長にこれが越、面目を損つた自覚の気がら任期価ののの中や回産業、整線解説を名で、含を得たが、氏は公職者としてのるの中や回産業、

一致協力、州産に努力せよ

保険金を横領

各郡で委員會ひら

藍酒も値上

北鮮の記録、 城津での話

者二千五百

早くも三百餘件

城の有權

唎酒會開く

生を孤兄に捧げて修女去る

國境の春

忠北の小作争議

(諸州) 茶事件に無勝し新加賀

中等教育を使けなは、また良家教育を使けなは成態機及の者には

雷も膨らんで見頃は十八、九日

はじめるであらうとは、仁川製造 各地の釣場に腹ふであらうと腹部でしから甘日ごろには、ぱつと咲き 日曜日あたりは恋らく釣天物運で

域形における一つの名物とし 担松本重一氏所有の土地以上

篆

RF

粗品

池田府尹上城

月力な手掛りを永登浦署

志願兵へ忠北のカ瘤

仁川府勢振興會の態度決まる

大同金山開

2 # × R A EM 30 * ×

財命式株殖師中ソイ嫡雄

聖戰三年、東亞

は益々重大となれり、此の光 の大業は愈々進展し我大日本

では、一般のでは、一

講義錄

るのに

| 「おのためず一日が州へ、午後| 輝ある大責任を 有する青年は何人と雖も中學 を必要とする、

生生

相手となるであらう。青年は來れ、本會は諸君の最 則書鄉級無代進呈

Cの他各種の大特典あり、至益申込め。 三十有八年の尊き経驗を有す。 目下 4少の學費と短期の間に完全に中學全 · 男 本語 美江地村の東京 本語 美江地村の東京 本語 美江地村の東京 本語 大ツト株式会社 本部 大ツト株式会社

以上後過ス委組画版又番画送見智生治数名募集高等小學卒職 紫鯛明星美容室

場別案的 募

特待生、給費生、給費生、

鬥大十學金

木船盗料。水線盗科 高田ホールドペイント 商田爾熙爾油簽科 塗 料 殊 タセト電氣熔接棒

他 特

女子内割社員採用 女子内割社員採用 小原内自宅文・報应 1、成就後等 一、時間後 一、原内自宅文・報应 中半月通過・日本市の通路等会技・センタンタン

日本生命京城支店。 『山火の防止』 、別訪問の可否

ののでは、 ののでは、

珍古したり

經濟配生徒夢算

京日安氏

■ 特別報員個内地に本 三十二次門を超過時替金本人本 三十二次門を超過時替金本人本 三十二次門を通過時替金本人本

總改選を控へて 忠北慎重に研究

ニッサン日洛解へインド ニッサン白竪線ペイント ニッサンボイル油

日本油脂株式會社 朝鮮代理店 辰己物產株式會社

自動車が不足を告げるに至るや、物を葉の国歌に関うした手を追って経路をついけてある。株に虫廻郡登以本層

会主の野獣は心脈の外なく、陸上運転界の王座を行くトラソ

また氏は非年総役人的変源の実成を関るため自動車面段の設定を出版、量多の電販者を扱いて計画でも加速関語に清晰自動をといいます。

日朝併会により雨園の官職に悉く

あつて、明治四十年帰國政府が度に引いた線内二百二十8年で角から権城川口右が二百六十七

情様権の権域

三千噸級方型六千噸級七更を同 三千噸級方型六千噸級七更を同 東京のの電信を採用して、本様に必然 でしため、とすると共に、他日語 図 でしたが、とすると共に、他日語 図 でしたが、とする総書による。

よし、関係運輸消池支店は成北の經濟都がある。東京で、京都の一切・傘下に取めるの間、る店地画の場頭を一手に変換し出

の領事戦権を執行する城地理示唆

目治療を組織しその不便を誘いて

約二キロの四方へ附替へ、 ため工費二百萬間を袋し輸城川 推に集中され、野ひ市町上停車と通し、東北部側の物査は自し

南北級及び拉戦級、関佳級に既に

循環を有してゐる、東の方は規模至便で高林牛島の頭部東西兩面に

方面を中心として輸城大平野に伸

強めこれに備へる

新建設の段階 化學工業、重工業の中心地帯として な清津

今や正に黄金時代現出

清津府はもと清津洞と稱して宮寧郡清岩面に底し戸敷僅かに百 像の一漁村に過ぎなかつたが、日蘇戰役に當り我が北韓軍の上 原土年には早くも戸敷三百五十餘、人口千四百餘の市海地を經 成し、翌四十一年四月には萬國通商貿易捷に指定され、奥地會 成し、翌四十一年四月には萬國通商貿易捷に指定され、奥地會 を通路の關門となり、北日本各港は勿論、關門、版神、名古 屋、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 が、同九年四月には南國線が全通し、ことにいよ/〜賦型連 とは一場加し、昭和八年十月には、清津、新京間附間京園間北國 よる。 展、東京、臺灣方面との貿易また日に殷盛を極め、現在では戸 の上、四十八萬の一大都市を形成するに至つた 「富眞工情等、人口八萬の一大都市を形成するに至つた 「富眞工情等、人口八萬の一大都市を形成するに至つた 「富眞工情等、人口八萬の一大都市を形成するに至つた 「富眞工情等、人口八萬の一大都市を形成するに至つた

を以つてしもなば漁船、運搬船の あるので、 菱糖城川尾に昭和八年

大正六年度二工教六萬三十 して楽造した防波堤は確度力 解壊したので、昭和三年五 す。競売の急速な過程の 通過一東西 **慶には、西側製船岸壁のみでは十年十一月破成し、また十一年**

埠頭を一手に大きな役割 國際運輸清津支店

北鮮の發展に歪大の役割を果して 寫

世報活動に持はり、機多の経験を し比か見れエキスパ

をついけ京坂ひ鹿島は飼育地域。「理席で兼知らなど、歴究な歩みは「りは建やかしい前途を叙収される「大工装都として鶴襲的護題をしての収扱り業務・機能また機能」立大災、銀洋海上火災等各社の代、歴に蟲弾してその花々しい流環投「健婦の芸術としてまた日本有しそ地域と変き、販路ますく「産殿」即将収賞、朝鮮石蔵工業、日本共「され時間の実際下にえる斯楽の護・港は日本連時代の波に乗り日の地域と変き、販路ますく「産殿」即将収賞、朝鮮石蔵工業、日本共「され時間の実際下にえる斯楽の護・港は日本連時代の波に乗り日の地域と 旅で早くも石炭商組合長として推案主田中蘇氏は少批有場の青牛軍業

背面水南洞を高端部から、龍城面部項洞を、また昭和九平四月には

推済地の故に乗り瞬く明に宇宙た

永安直油、テツソライト、旭時、 題版 死於 題粉、一般確加

清がを中心とする交通権の整備に済々と連接 に支生通りの課題また課題をつまけて来たが、とれに伴つ 福田湾の成立によって北韓三雅が友乳の日本海側が願りたる

導して概多の研究を積み、多年の經驗と機能が温齢をもつてといふべきであらう、代表著田島義請氏は早くから斯等に供 て何れも完全に苦草同様に更生されてあることは画社の続りら東魏の修理が夥しく接込まれてあるが、優秀な工具によつ

代表者田島義晴氏は早くから筋薬に従

数多の工具を指導し、常に油に塗れて飲べと技術報問から

いより悪な情報に無に愛異し、

上つてからの北鮮地方の後級は他に類例を見すば

1、職見自動車の漁出自僚まして、或北の自動車業界の發展は

鮮滿車體製作會社

國策線上に雄飛

田島氏敏腕を揮

月には青岩面仁谷河の一部及び 以運用上の不便胁からず、同年 風域とした、然るに大正三年府郡

燃料界

靭者

青年實業家ごして鳴らす 石炭商組合長

た行政機を府、統一し



建設景氣にをどる

北支へも發展、清津材木商組合

松の供給を受けてゐたが、 化粧材として良好な反面、

朝鲜成北清津府而工會議所內

アサヒ水壓機製作所出張所

に引受ける府營埠頭の領理府果架人萬府民の生活必需品青物を一手

か、早くら此確定さり十三年度に食能に前環以來今年で五年になる

ではあるまいと見られてゐる 西五千圓、株式二千株、株主三 西五千圓、株式二千株、株主三 大八名で渡津の章分岩田塗氏社

医動物理を行ひ、なは面積較五百 なは不足を生じ、昭和三年に工士二萬五千平方米の館路納、土地 に三萬三千を館戦としたけれど ツチリ重役陣 業績日に躍進する 咸北無盡株式會社

《禘琳》川本采一氏(清琳)川 組合員の顔ぶれ

て設立したもので、後期に本店を「た社業も「諸の職技を挟ひ去り、養慈、食味の四無益会社を企同し」に提出するに至り、「味養賦され 工二年四月清津、館和、 で瀬石舎員は月修にして見め聞の成北無線株式舎 足成立し 陸堤方面を 質同楽組合では事動所を商工会議院に十二月設立を見た成北派油師 今日の際昌は、まさしく常修道役 遊野社々屋と光永町長1 結果に外ならない「実践し収む **一种政师投票金荷一郎氏、常在**企館氏、取締役計長光水界七氏、 咸北重油 創立日淺 販賣同業組合

本別末現在給付金契約高は一十五萬四千六百周の岩加を示す五萬四千六百周の岩加を示して質に五四十六百周の岩加を示したもの三十六組、契約高百七 前期末現在無政契約高一千二分る無政契約高の行政を見けた無政契約高の行政を見けなるものがあった。本期末に 七十六段の減少を示し利益金よ七十六段の減少を示し、且一千八十九月後の減少を示し、且一千八十九月

都市建設の計議を描て、千四百六一加に伸ひ、大正十四年に至って更

日の部者、市街地の会践な膨脹を継工権・恵工権の発見に伴ひ、人

清津 出 JECK 清 清律府浦項洞 祝 咸北自動車**會社 清津商工會議所 級嗜好品 特 津 放 輯 _義 業 張 送 產 號 高 曙 所 《店 局 变社

いれてゐるが、京城軍事法

京城府主催の都市計畫展置會に深、成党首任委員及び公職者の台詞をる二十二日から廿六日まで五日間 (着め)慰察すを聞いた「翌日質問ギャラリーで開かれる」

京城府都市計畫展

一日下没一時から中屋夜公舎ない

御衣を奉還 御修法勤修 とき、小島少別は自り酒んで解

日獨交換教授ケ博し

六件を摘殺型

興亞學生生徒の誇り高く

註文取の盗み

龍山師團兵器部の美談

一齊に三割平均

最近の物質高はサラリーマ

威樓を明け渡

高名刺

國策線をゆく

❷ 经下無额株式會配

家主の質屋さん怒る

悪桃の

FAI,

と思ふて十日間位

商業登記公告

借りて自分や家族の病氣を手早く

超短波治療器

結婚土俵入りの双葉

た妻の抗議 行呆けを食つ

名譽の戰死

味捕る

まるの大活網に跳じた上七川府心中の職役番組に脚ならぬ映場その

不貞の妻の狂言

山西戦線から部隊長のお禮

慶南陜川郡下の强盗

北 友 2

帚

綿縣。東

快翔そよかぜ號

手向ける桃の花

(吳城鎮)戦友の墓前に桃の

黄田金額は一萬二子百九十一種で る機様で

別収金製は一窓二千五百二十七に比し百七十二人の減少を見せた比し百七十二人の減少を見せ 北京三月末の邦人

既知史以及成所では左龍墨頂で工

総山で捕る

松 地 嶽 尚 今船橋里江

た川宮 た川宮 を川宮 を川宮

遠距離用ラ

五 球 ペット - ド 國 窓 2 號 ★ 5 0 円 サーナル ダイアルゼ 空中線切替スキッチ

精命者

(登山電話) 全州生れ住所不定郡

ヂオ





金付・四月七日の・元旦二百名・京都・北日川・文理商等を表 受験準備文理高等學院《論學》等

南支商工名鑑 Ħ

F

價五圓テ 綿 鄒 共

麦銀座(57)四七三・羅塔県京三二六五○ 市 京 糖 匯 銀 座 西 八 丁 目(同短別館) 数日本商業通信 秋 酸

糖クロース美装菊料選干貮百員









東城府大和町 パス終點

貸業をして見ては如何ですかお考(市内)又女の内職に治療器の質くお醫者のお世話にならぬやうに 下さい

別の本で組合(製画)監事設具本別の本で組合(製画)監事設具本

法人登記公告

在明然的原则,所以是此处的。 在明然的原则,所以是此处的原则, 在明然的原则,所以是此处的原则, 在明然的原则,所以是此处的原则, 在明然的原则,是此处的原则, 在现象的原则, 在现象的。 在,

决 (京城代表)

共 芯 大

精神的、肉體的過夢に依り全身に疲勞素 の蓄積を来す際本剤の服用は、速に疲勞 感を防止し消退せしむる効あり。

執務時の疲勞恢復、慢性心臟病、 腎臟病,二日醉、船車量等。



(東) 緊庭の時間

の芸師 田磯さ上子の芸師 (平城)

Ø)

十四日(金)

强力ビタミンB製劑

争霸戰

日三十

(木)

一般脚気症は勿論榮養並に便秘症に

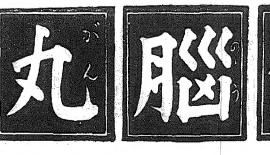
對し本剤の常用は廣く推奨せらる。

健康の保持増進

朝の部

戰 配 六段 飯 塚 勘一郎





の明快を確保された。 「大な、質力なと常用して が、質力なと常用して が、変に、変しい が、変に、変しい が、できます。 人が勝ち

定置 大士院より 士二関名 各地書店にあり

會商平丹 京泉 版大 元 寶 瓊



不眠や健忘の人 習性便秘の人 衰弱の人



